



蔵王一小だより

山形市立蔵王第一小学校

令和元年5月1日

《第1号》

「豊かな心を育み 自ら学び たくましく生きる子どもの育成」

明るい笑顔があふれる学校に

お子様のご入学ご進級まことにおめでとうございます。58名の1年生を迎える、全校児童407名で新年度がスタートいたしました。また、教職員も入れ替えがあり、新たな気持ちと新たな人との出会いでの出発です。子どもたちは、緊張しながら期待に胸を膨らませて、新学期を迎え、生き生きと笑顔で学校生活をおくっております。

今年度も安全で安心な学校生活をしっかりと保障し、保護者の皆様や地域の皆様と連携しながら教育活動をすすめていくことが大切だと考えています。子どもたちの健やかな成長には、家庭や地域での教育が欠かせないものです。本校教育活動へのご理解・ご協力をよろしくお願ひいたします。

今年も「学校だより」を発行したいと考えております。学校生活の様子や教育関係に関するニュースなどを取り入れて、できるだけ読みやすいものになるように努力してまいります。

平成31(令和元)年度教職員の体制

新年度は下記のような組織で全教職員、気持ちも新たに全力を上げて取り組みます。皆様方のご支援、ご協力よろしくお願ひいたします。(◎印は学年主任)

校長	渡邊 裕美
教頭	鈴木 伸治
教務	朝倉 丈賀
副教務	土屋 久美
養護	高橋 千代
事務	井上 久美
1の1	◎岡田 純子
1の2	高松 純子
2の1	◎渡部 勝仁
2の2	加藤亜衣香

3の1	◎半田香代子
3の2	藤谷 優紀
3の3	小泉 智巳
4の1	◎中村千佳子
4の2	石川 史朗
5の1	武石 茂久
5の2	◎武田 美佳
6の1	館石 夏
6の2	◎金沢 厚子
6の3	武田 治

わかば1	神谷 彩子
わかば2	野口 明子
わかば3	◎菊地 洋子
さざんか	今野 仁美
初任指導	鈴木 由美
非常勤講師	柴田 弥生
支援員	伊藤菜歌子
技能長	矢田目敏弘
技能技師	庄司 勝
図書	鈴木 孝子
給食	遠藤 幸子

※1/29に文部科学大臣より、別紙のメッセージが出されました。内容をご確認の上、ご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。今後とも蔵王一小の教育にご支援をお願いいたします。

入学式の式辞より（一部抜粋）

1年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。（略）

さて、小学生になった1年生の皆さん、よい子になるために、校長先生と「よいこの約束」をしましょう。「よいこの約束」というのは3つの約束です。この約束は、一年前に今の2年生の皆さんともした約束です。この約束のおかげで、とっても立派な2年生になりました。

まず一つ目は「よいこの『よ』」。「よく遊び、よく学べ」という約束です。小学校では、遊んだり、トイレに行ったりする休み時間と、勉強をする授業の時間があります。休み時間は、お友達と仲良くして、みんなで楽しく遊びましょう。授業の時間は、先生のお話をよく聞いてしっかり勉強しましょう。そして、いっぱい、いっぱい学びましょう。

二つ目は、「よいこの『い』」。いのちの約束です。自分のいのちやお友達のいのちを大切にしましょう。学校の行き帰り、車に気をつけて道を歩くこと、学校の中でも廊下や階段を静かに歩きましょう。危ない遊びをしないことも大事ですね。皆さん一人一人が歳王第一小学校の宝物です。きまりを守って、毎日元気に過ごしましょう。

最後の三つ目の約束は、「よいこの『こ』」。これは、言葉を大切に使うということです。お家の人は、皆さんから学校での出来事を聞きたいと思います。学校の先生も皆さんとたくさんお話ををして、早く仲良くなりたいと思っています。困ったことがあったら、すぐに先生やお家の人にお話ししてください。お友達と色々お話しすると、すぐに仲良くなれますよ。人と上手にお話しするコツは、心がちくちく痛くなるような「ちくちく」言葉を使わずに、心が温かくなる優しい「ふわふわ」言葉を使うといいですね。（以下、省略）



の予定

1日（水）	即位の礼	16日（木）	子ども読書の日	クラブ
2日（木）	国民の休日		2, 3年内科検診	
3日（金）	憲法記念日	17日（金）	4~6年歯科検診	
4日（土）	みどりの日		1, 2年学校探検	
5日（日）	子どもの日	21日（火）	4年社会科見学	
6日（月）	振替休日	22日（水）	3年田植え	職員会議
7日（火）	4/27（土）の振替休業日	23日（木）	児童会総会	
9日（木）	1, 6年内科検診	24日（金）	1~3年歯科検診	
13日（月）	4, 5年交通教室 心電図検査 PTA常任委員会②	27日（月）	登校指導	通学班長会
14日（火）	3年交通教室	29日（水）	全校朝会（児童会）	Q-Uテスト 4~6年耳鼻科検診
15日（水）	全校朝会（音楽） 1~6年眼科検診 市教研（午後は家庭学習日）	30日（木）	4, 5年内科検診 なかよし班顔合わせ会	
		31日（金）	1~3年音楽鑑賞 PTA合同顔合わせ会	

『家庭・地域の宝である子供たちの健やかな成長に向けて』 ～学校における働き方改革の実現～ «文部科学大臣メッセージ»

1月25日、中央教育審議会から、学校における働き方改革の推進に係る提言をいただきました。これを受け、文部科学省は学校が引き続き、質の高い教育を提供し続けられるよう取組を加速化してまいります。

今、学校現場では、教師の長時間勤務の深刻な実態があり、働き方改革は待ったなしの状況です。“子供たちのため”を合言葉に、これまで志ある教師たちがその使命感から、様々な社会の要請に応えてきましたが、過労死に至ってしまうような痛ましい事態もあり、ここで教師の働き方を変えなければなりません。働き方改革はこれからも、志高く能力のある方々が教師の道を選び、我が国の学校がさらに充実・発展するためにも不可欠となっています。

これは Society 5.0 といった変化の激しい時代を生きる子供たちに“たくましく生きる力”を育むためにも重要です。教師は本分である学習指導をはじめとする教育活動にこれまで以上に力を注ぐ必要があります。

こうした中で、朝早くからの登校指導や夜間・休日の見回り、勝つことだけを重視し長時間の練習を行う部活動、運動会等の過剰な準備など、必要な授業の準備時間が削られてまで教師が行うことでしょうか。“子供たちにとって真に必要なものは何か”、優先順位をつけて大胆に業務を減らし、家庭や地域の御協力を得ながら、社会全体で子供たちを育む体制が不可欠です。

皆さんのお住む地域の学校で、教師たちが毎日子供たちの前でいきいきと教壇に立てるよう、力を合わせていきましょう。そして、これからも優秀な若者が教師になりたいと思えるよう、教師の仕事をより魅力的なものにしていきましょう。文部科学省としても、積極的な情報発信や関係者への働きかけ、教育制度の在り方の大膽な見直しや条件整備をしっかり行うなど、全力を尽くして取り組んでまいりますので、是非、学校における働き方改革に御理解・御協力をお願いします。

平成31年（2019年）1月29日
文部科学大臣 柴山昌彦